

第8回 ふくしまME (防災)コース カリキュラム

(令和8年8月6日現在)

	1日目：10月22日（木） ＜福島県農業総合センター＞	2日目：10月29日（木） ＜福島県農業総合センター＞	3日目：11月5日（木） ＜福島県農業総合センター＞	4日目：11月13日（金） ＜やないづふれあい館＞ （柳津町）	5日目：11月19日（木） ＜福島県農業総合センター＞	12月2日（水） ＜郡山市内＞ （予定）	12月17日（木） ＜郡山市内＞ （予定）
1 時 限	(9:20-9:30) 共通-1 オリエンテーション 担当：事務局	(9:20-10:30) 防災-9 斜面安定施設の 点検計画、診断	(9:20-10:50) 防災-8. 斜面安定診断と 安定度評価 担当：中村晋協議会会長	(9:30-9:40) ガイダンス (9:40-10:00) 移動等	(9:20-11:10)　＜*1回10分休憩＞ 防災-6 盛土安定診断と 安定度評価 担当：仙頭紀明教授 （日本大学工学部）	(9:30-12:30) 認定試験 （筆記試験） 担当：中村会長 事務局	
	(9:30-10:20) 共通-2 福島県の社会基盤施設の 維持管理の現状 担当：福島県土木企画課	担当：畠良一（日本技術士会東北本部 福島県支部） ●斜面（のり面）の不安定化要因と点検診 断のポイント 斜面崩壊の代表的形態毎に適用される標 準的な対策工	（日本大学工学部） ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方。詳細点検、 対策工を含む斜面安定性評価の考え方		●盛土の安定性評価に関する設計指針変遷 の概要 盛土の構成要素と変状の原因（素因・ 誘因） 盛土の安定性評価の考え方と方法 ※関数電卓使用		
2 時 限	(10:30-11:20) 【特別講話】 共通-3 災害と防災気象情報の 利活用 担当：福島地方气象台　高橋透	(10:40-11:50) 防災-10 斜面安定施設の対策工 担当：畠良一（日本技術士会東北本部 福島県支部）	(11:00-12:20) 防災-11 落石診断と安定度評価 担当：中村晋協議会会長 （日本大学工学部）	(10:00-11:40) (12:30-14:45) ＜現地実習＞ 斜面安定・落石、シェッド、 トンネルの点検、診断に 関する現地実習 （主要地方道　柳津昭和線） 担当：中村会長 小沼千香四 畠良一 長尾晃 鶴原敬久 尾崎裕司 小濱和明 渡部貴史 神永秀明 黒森伸夫 宮崎典男	(11:20-12:40) 防災-7 盛土点検計画と安定工 担当：増子裕一（日本技術士会 東北本部福島県支部）		
	(11:30-12:30) 共通-4 MEの行動憲章と 技術文書作成の基本 担当：中村晋協議会会長 （日本大学工学部） ●技術者としての倫理／ふくしまME 技術者としての行動のあり方 技術文書の構成、文書の書き方の基本に 関する理解	●代表的な斜面（のり面）安定対策工 （抑制工，地下水排除工等，抑止工， グラウンドアンカー工等）の施工事例	●落石の発生源の理解 調査票に基づく安定度の判定の考え方 落石の運動機構として転動，落下などに 関する力学挙動の基本 落石防護施設設計の基本的な考え方		●安定性評価のための調査手法 対策工を行うまでの監視(モニタリング)方法 安定工の目的と種類 盛土点検計画と健全度評価のポイント		
3 時 限	(13:20-14:30) 防災-5 環境作用によるコンク リート・鋼構造物の劣化 担当：山本圭一 （福島県測量設計業協会） 笠野英行教授（日本大学工学部） ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴	(12:40-14:00) 防災-12 落石予防工・落石防護工 担当：小沼千香四（日本技術士会 東北本部福島県支部） ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(13:10-14:40) 防災-18 ボックスカルバートの 点検、診断、対策 担当：矢口雅博（建設コンサルタンツ 協会東北支部） ●ボックスカルバートの設計手法 ボックスカルバートの維持管理に関する 留意点		(13:30-14:30) 防災-15 トンネルの構造、 点検体系、定期点検 担当：尾崎裕司（建設コンサルタンツ 協会東北支部） ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系、定期点検の考え方・方法		
	(14:40-15:40) 防災-4 福島県の地形・地質 および工学的課題① 担当：渡部貴史 （福島県地質調査業協会） ●地形/地質区分から想定される災害の危 険因子	(14:10-15:10) 防災-13 ロック/スノーシェッド の概説 担当：長尾晃（日本技術士会東北本部 福島県支部） ●導入時期による劣化機構の相違 構造形式による劣化機構の相違 設計・施工による劣化機構の相違			(14:40-15:40) 防災-16 トンネルの調査 担当：鶴原敬久（日本技術士会東北本部 福島県支部） ●詳細調査実施が必要な変状の特徴 定期点検の着目点 詳細点検の実施		
5 時 限	(15:50-16:50) 防災-4 福島県の地形・地質 および工学的課題② 担当：小澤義史 （福島県地質調査業協会） ●福島県内での災害事例からの福島県の地 形・地質的特徴 工学的課題について資料調査，現地調査 および室内試験等による問題点評価手法	(15:20-16:50) 防災-14 ロック/スノーシェッド の点検、診断、対策 担当：小濱和明（ふくしまインフラ 長寿命化研究会） ●点検の目的と種類と維持管理 構造で異なる（RC構造，PC構造，鋼構造 等）点検項目及び方法 損傷事例写真を基にした損傷の把握と健 全度ランクの判定	担当：菅野栄一（日本技術士会東北本部 福島県支部） ●建設工事の流れと施工管理の本質 土工工事の施工方法と留意点 現場のトラブル事例の原因と対策	(14:45-15:15) 移動等 (15:15-17:00) 意見交換会 ケーススタディ	(15:50-16:50) 防災-17 トンネルの対策工 担当：鶴原敬久（日本技術士会東北本部 福島県支部） ●対策工設計の考え方 具体事例 適切な定期点検の実施に向けた留意事項		

(※講義日時及び担当講師は、変更となる場合がありますので、予めご了承ください)